



Home-School Connection

名前 _____

レベル 5、ユニット 10

日付 _____

助けて！

ご家族の皆様

クラスでは救助隊について学んでいます。 _____ (生徒名)は、私たちが学んでいることをあなたと共有したいと思っています。

ボキャブラリー：*compass* (コンパス) や *whistle* (笛) のような山の中で安全に過ごすための言葉を学んでいます。

リスニング：スコットランドの山岳救助隊に関するレポートを聞いています。

文法：*may, might and could* を使って、たとえば、*It might snow.* (雪が降るかもしれません。) のように、可能性のあることについて話しています。何かについてもっと確信があるときは、*will* を使っています。2 回目のレッスンでは、現在必要である (ない) ものには *have to/don't have to* (する必要がある/ない)、過去に必要であった (でない) ものには *had to/didn't have to* (する必要があった/なかった) を使います。たとえば、*She didn't have to go to the hospital, but she has to rest for a week.* (彼女は病院に行く必要はありませんでしたが、一週間休まなければなりませんでした。)

読み物：*Flying doctors* (フライングドクター) を読んでいます。西アフリカでフライングドクターサービスを始めたイギリス系ナイジェリア人女性とフライングドクター、そして救急患者のお話です。

歌：このユニットの歌は *It's an Emergency!* (緊急事態だ!) という歌です。さまざまな種類の救急車についての歌です。

ライティング：新聞記事を書くことを学んでいます。*although* (しかし) と *however* (しかし) を使って、アイデアを結び付けることについても学んでいます。学校や町で起こったことについての新聞記事を書いています。

ビデオ：さまざまな国での救急医療教育についてのビデオを見ています。

大事なこと：私たちが大事にしているのは、安全を守ることです。近所で起こりうる危険性、安全でいる方法、そして救急隊に電話する方法についてお子様に話してください。

お子様の学習をサポートするために、ホームアクティビティにご参加いただければと思います。ご協力いただきありがとうございます！

敬具

_____ (教師)

ホームアクティビティ

お子様が家やアパートの緊急避難計画を立てるのを手伝ってください。火災、ガス漏れ、洪水などの危険性を考慮し、それぞれを回避するための手順を示します。それからお子様に危険の 1 つから脱出するための計画を英語で書くように言ってみましょう。